# 令和2年度分 重点事業マネジメントシート

重点事業名		定期監査					
総合計画 重点施策	_	組織目標	0	担当部		担当課	監査委員事務局

### 事業目的・概要

予算の執行等の財務に関する事務又は経営にかかる事業が,法令等に従って適正に執行されているか,という正確性,合規性の確認をするとともに,事務事業の目的又は目標数値に沿った実績成果があがっているか,最少の経費で最大の効果をあげているかなど,監査基準に準拠し経済性,効率性,有効性の検証を重視した監査を実施する。

特に,リスク管理に関しては,事務事業のリスクを洗い出しその事業について重点的に監査を行い,現金を取り扱う課においては現金の保管状況等の確認を行う。

また,内部統制の観点からPDCAを重要視した監査を行うとともに,過年度指摘事項等の措置状況をフォローアップし,事務事業の目的達成の有無についても視野に入れ実施する。

成果指標	単位	R1 (実績)	R2 (実績)	R3 (目標)	R4 (目標)	R5 (目標)
予算及び運営事務に対する監査を執行 した割合	%	100	100	100	100	100

した割合						
事業スケジュール(当初)			進捗状況	7		進捗度
(7月) 定期監査の準備調査を開始。 (8月中旬~2月上旬) 現年度の事業が効率的に行われているか, 法令等と照らし合わせて厳正な監査を実施。また,進行中の事業の問題点がないか, 内部統制を重視した監査を行い,特に,現金を取り扱う課については現金の保管状況等の確認を行う。 (2月上旬~3月上旬) 監査委員と打合せを行い,監査結果報告書を作成。市長等へ報告書を提出。 (2~3月) 効率性・効果性の高い監査を実施するために,実施内容の反省点を踏まえ,課員全員で次年度の重点項目を協議,決定。	2月2日 長等へた また,2 え,重点 ( た。当初 た。当初	日から監査のまで内部統制を まで内部統制を 定期監査結果 月上旬から3月 項目の決定及 フスケジュール の計画:24課	を重視した定類報告書を提出 報告書を提出   上旬まで監査 とび監査実施詞 とおりに内部	朝監査を行い した。 室実施内容の 計画を作成し 統制を重視し	,3月18日に市 反省点を踏ま た。	Δ

#### 今後の方向性

継続

全体的に見て適正な監査事務執行が図られた。

なお,市財政状況は依然として厳しい状況であるので,今後も監査基準に準拠し内部統制に重点を置いた監査等を行うとともに,適法性・効率性・妥当性を重視した監査を実施する。

事業	費(単位:千円)	R1(実績)	R2(実績)	R3(見込)	事業費増減理由
	国庫支出金				
事	県支出金				令和2年度は、全国都市監査委員会の研修会が広島で開催される
業	地方債				予定であったが新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止と なり、監査委員2名分の旅費が未執行となったため減額となっ
費	その他				た。
	一般財源	2,386	2,352	2,574	
事	業費計(A)	2,386	2,352	2,574	協働の取組・方向性
人	正規職員数	3	3	3	
件	業務時間	3,720	3,720	3,720	
費	その他職員人件費				
人	.件費計(B)	11,774	11,859	11,796	
トータ	フレコスト(A+B)	14,160	14,211	14,370	

# 令和2年度分 重点事業マネジメントシート

重点事業名		決算審査					
総合計画 重点施策	_	組織目標	0	担当部		担当課	監査委員事務局

#### 事業目的・概要

一般会計,特別会計の決算書の計数が正確であるか,予算の執行が適正かつ効果的に行われているかなどを,監査基準に準拠し,また,定期監査,例月現金出納検査その他監査等を踏まえて審査し,意見書を付する。あわせて,実質赤字比率,連結実質赤字比率,実質公債費比率及び将来負担比率並びにその算定の基礎となる事項を記載した書類の審査を実施し,意見書を作成する。

成果指標	単位	R1 (実績)	R2 (実績)	R3 (目標)	R4 (目標)	R5 (目標)
決算書の計数及び予算執行に対する審 査を執行した割合	%	100	100	100	100	100

事業スケジュール(当初)	進捗状況	進捗度
(7月上旬) 前年度の決算状況等の資料を確認し,準備 調査を開始。 (8月中旬) 関係諸表の計数を審査するとともに,予算の 執行実績が合理的かつ効率的なものになっ ているかを審査。また,財政健全化について, 算定の計数が正確であるかを審査。あわせ て,物品の現地調査を実施し,監査委員と打 合せを行い,意見書を作成。 (8月下旬) 決算審査意見書及び財政健全化意見書を 市長へ提出。	7月13日から決算状況等の資料の準備審査を開始し,8月18日まで各種財政指標,歳入歳出執行状況並びに財産等の審査,物品等の現地調査を行い,8月20日に市長へ決算審査意見書及び財政健全化審査意見書を提出した。(当初のスケジュールどおりに関係諸表に基づき審査を行った。当初の計画:一般会計及び6特別会計 実績:一般会計及び6特別会計)	A (予定どおり 進んでいる)

## 今後の方向性

継続

関係諸表の計数審査については厳正な審査が行われた。

今後も監査基準に準拠し予算の執行実績が合理的かつ効率的に執行されているかを重点的に審査を行う。

事業	費(単位:千円)	R1(実績)	R2(実績)	R3(見込)	事業費増減理由
	国庫支出金				
事	県支出金				  令和2年度は,全国都市監査委員会の研修会が広島で開催される
業	地方債				予定であったが新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とな
費	その他				り、監査委員2名分の旅費が未執行となったため減額となった。
	一般財源	定期監査に含む	定期監査に含む	定期監査に含む	
事	業費計(A)	0	0	0	協働の取組・方向性
Y	正規職員数	定期監査に含む	定期監査に含む	定期監査に含む	
件	業務時間				
費	その他職員人件費				
人	.件費計(B)	0	0	0	
トータ	'ルコスト(A+B)	0	0	0	

# 令和2年度分 重点事業マネジメントシート

重点事業名		財政援助団体等に関する監査					
総合計画 重点施策	_	組織目標	0	担当部		担当課	監査委員事務局

### 事業目的・概要

毎年4~5団体を対象に、各団体が出資等の目的に沿って事業を適正かつ効率的に執行しているか、監査 基準等の関係法令等に準拠した適切な会計処理がなされているかなどについて,監査を実施する。

成果指標	単位	R1 (実績)	R2 (実績)	R3 (目標)	R4 (目標)	R5 (目標)
財政援助団体等(出資団体,補助金交付 団体及び指定管理者に対する監査を実 施した割合	%	100	100	100	100	100

事業スケジュール(当初)	進捗状況	進捗度
(5月下旬) 5団体を対象に監査の準備調査を開始。 (6月下旬~7月上旬) 前年度の事業が効率的に行われているか, 法令等と照らし合わせて厳正な監査を実施。 (7月上旬~9月上旬) 監査委員と打合せを行い,監査結果報告書 を作成。報告書を提出。 (10月~11月) 指摘事項があった団体から措置状況を報告。	5月28日から監査の準備調査を開始し,7月8日まで事業の効率性及び法令等に適合しているかを重点的に監査を行い,9月18日に市長等へ監査結果告書を提出した。また,本年度実施の団体においては指摘事項は無かった。(当初のスケジュールどおりに事業の効率性等について監査を行った。当初の計画:5団体 実施した団体:5団体)	A (予定どおり 進んでいる)

### 今後の方向性

継続

全体的に見て適正な監査事務執行が図られた。 今後も補助金及び指定管理に係る出納、その他の事務が監査基準等の関係法令に準拠し適 正かつ正確な執行がされているかを重点的に監査を行う。

事業	費(単位:千円)	R1(実績)	R2(実績)	R3(見込)	事業費増減理由
	国庫支出金				
事	県支出金				  令和2年度は,全国都市監査委員会の研修会が広島で開催される
業費	地方債				予定であったが新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とな
費	その他				り、監査委員2名分の旅費が未執行となったため減額となった。
	一般財源	定期監査に含む	定期監査に含む	定期監査に含む	
事	業費計(A)	0	0	0	協働の取組・方向性
人	正規職員数	定期監査に含む	定期監査に含む	定期監査に含む	
件	業務時間				
費	その他職員人件費				
人	.件費計(B)	0	0	0	
トータ	ブルコスト(A+B)	0	0	0	